防災教育DVD

監修 公益財団法人 市民防災研究所

一般向け / 約１５分 / 字幕版同時収録

令和8年5月から運用

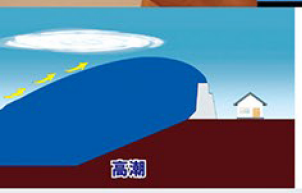
今が、避難のタイミング！

新しい防災気象情報を活用する

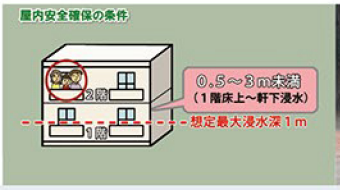




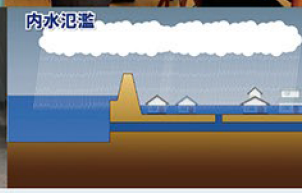












企画意図

日本では、台風や豪雨による水害が毎年のように発生し、多くの命が奪われてきました。こうした実態をふまえ、令和８年５月、水害から命を守るための**新防災気象情報の運用**が始まりました。「河川氾濫」「大雨」「土砂災害」「高潮」の４つの災害について、危険度を１～５のレベルと色で示し、どのタイミングでどのような行動をとればよいのかを直感的にわかりやすく伝えるものです。

運用が始まった直後の６月、台風６号の通過に伴い、各地で新防災気象情報に基づく危険警報などの発表が相次ぎました。その結果、新しい気象情報を十分に活用するには、警戒レベルによって、どう行動するかを事前に想定し、備えておくことが重要と認識されました。

本作品では、まず、新防災気象情報の全体像を解説します。そして、気象情報を活用するための基本的理解として、ハザードマップによる確認、キキクルの活用、避難方法の種類について解説します。次に、「河川氾濫」と「大雨」、「土砂災害」、「高潮」のそれぞれについて、どのような災害なのか、新防災気象情報をどう活用したらよいのか、身を守る行動のポイントを解説します。

新たな防災気象情報を的確に活用することで、スムーズな避難行動につながり、災害から命を守るための一助となることを目指します。

一般向け／約 15 分

今が、避難のタイミング！ 新しい防災気象情報を活用する

新たな防災気象情報とは

これまで日本では台風や大雨が大きな被害をもたらし、多くの命が奪われてきた。その要因のひとつとして指摘されてきたのが、防災気象情報が複雑で、いつ避難したらいいのかが判断しづらいということだった。
そこで令和８年５月に改定された新しい防災気象情報では、避難が必要な「河川氾濫」「大雨」「土砂災害」「高潮」の４つの災害を対象に、警戒レベルにあわせた５段階の数字をつけて警報・注意報を発表することになった。
「河川氾濫」「大雨」「土砂災害」「高潮」それぞれについて、防災気象情報をどのように活用したらよいのかを見ていこう。

河川氾濫

「河川氾濫」とは、一級河川などの大きな川の水が外に流れ出すなどして広範囲に浸水する災害。大雨で川の水位が急上昇し、水が堤防を越えて外に流れ出すことを「外水氾濫」、街に降った雨水を川に流すことができなくなり街が浸水してしまうことを「内水氾濫」という。
洪水予報河川に指定されている川で「河川氾濫」の危険がある場合、川ごとに「レベル４氾濫危険警報」というように発表される。

大雨

防災気象情報の「大雨」は比較的規模の小さい中小河川の氾濫や内水氾濫を対象としている。また、「大雨」には、近くに川があるかどうかに関係なく、線路の下のアンダーパスなどの低い土地が激しい雨によって水に浸かってしまう災害も含まれる。
「河川氾濫」や「大雨」から命を守るには、どのような心構えが必要なのだろうか。

土砂災害

土砂災害とは、大雨により山や崖などの斜面が崩れて住居を壊し、命を奪うこともある災害。土砂災害から命を守るために最も大切なことは、土砂災害の危険がある場所から早めに避難すること。
土砂災害の恐れがある場所にいる場合は、レベル３の「土砂災害警報」か、遅くともレベル４の「土砂災害危険警報」までに、危険な場所から安全な場所に移動を開始する。

高潮

「高潮」とは、台風などの影響で海面の水位が上がることをいう。「高潮」で海面が高くなり、堤防や水門を越えて陸地に海水が入り込むと、市街地や住宅地が一気に浸水することがある。台風が接近し、防災気象情報が発表されたら、レベル４の「高潮危険警報」までに安全な場所への避難を始める。

■ライブラリー価格　本体￥68,000（税込￥74,800）

監修　公益財団法人 市民防災研究所
企画・制作統括　髙木 裕己
脚本・演出　川崎 けい子
撮影　照屋 真治

制作・著作　株式会社 映学社
■DVD［カラー］※字幕版も収録されています
■2026年・映学社作品

○ 株式会社映学社が製作する映像、DVD、ロゴ、イラスト、チラシ、ウェブサイト等全ての著作物の著作権は、映学社もしくは関係権利者等の著作権者に帰属しています。
これらの著作物を権利者の許諾を得ずに、複製、転載、改変、譲渡、配布、公衆送信（送信可能化を含む）、放映等に利用することは原則として法律により厳しく禁止されています。
○ 本チラシで紹介しているDVDは、DVDビデオディスクです。CD-ROMプレイヤーではご覧になれません。必ず市販のDVDビデオプレイヤーでご覧下さい。
なおDVDビデオは、映像と音声を高密度に記録したディスクです。詳しい再生上の取扱いについては、ご使用になるプレイヤー、テレビなどの取扱説明書をご覧ください。

●お買い上げは…
(株)オプチカル 販売課 教育映像係
〒761-0113　香川県高松市屋島西町２４８４-８
TEL 087-841-1100　FAX 087-841-1101
https://www.optical.jp　E-mail：info@optical.jp